

平成 31 年 2 月 日

反社会的勢力に該当しない旨の届出

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会

監事選考委員会委員長 殿

私は、監事選考規程第 10 条第 1 項の規定に基づく届出にあたり、下記内容を併せて届け出いたします。

自宅住所

氏 名

⑩

記

1. 私は、現在又は将来にわたって、次の各号の反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明、確約いたします。

①暴力団 ②暴力団員 ③暴力団準構成員 ④暴力団関係企業 ⑤総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ ⑥暴力団員でなくなつてから 10 年を経過していない者 ⑦その他前各号に準ずる者

2. 私は、現在又は将来にわたって、前項の反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者（以下「反社会的勢力等」という。）と次の各号のいずれかに該当する関係がないことを表明、確約いたします。

①反社会的勢力等によって、その経営を支配される関係、②反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与している関係、③自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力を利用している関係、④反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係、⑤その他役員等又は経営に実質的に関与している者が、反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係

3. 私は、自ら又は第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを表明、確約いたします。

- ①暴力的な要求行為、②法的な責任を超えた不当な要求行為、③取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為、④風説を流布し、偽計又は威力を用いて貴会の信用を毀損し、又は貴会の業務を妨害する行為、⑤その他前各号に準ずる行為
4. 私は、業務提携業者（業務提携に係る契約が数次にわたるときは、その全てを含む。以下同じ。）との関係において、次の各号のとおりであることを表明、確約いたします。
- ①業務提携業者が前1及び2に該当せず、将来においても前1、2及び3に該当しないこと、②業務提携業者が前号に該当することが判明した場合には、直ちに契約を解除し、又は契約解除のための措置をとること
5. 私は、業務提携業者が、反社会的勢力から不当要求又は業務妨害等の不当介入を受けた場合は、これを拒否し、又は業務提携業者をしてこれを拒否させるとともに、速やかにその事実を貴会に報告し、貴会の捜査機関への通報に協力することを表明、確約いたします。
6. 私は、これら各項のいずれかに反したと認められることが判明した場合及びこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、即時に幹事を解任されても一切異議を申し立てず、また賠償ないし補償を求めないとともに、これにより損害が生じた場合は、一切私の責任とすることを表明、確約いたします。

以 上